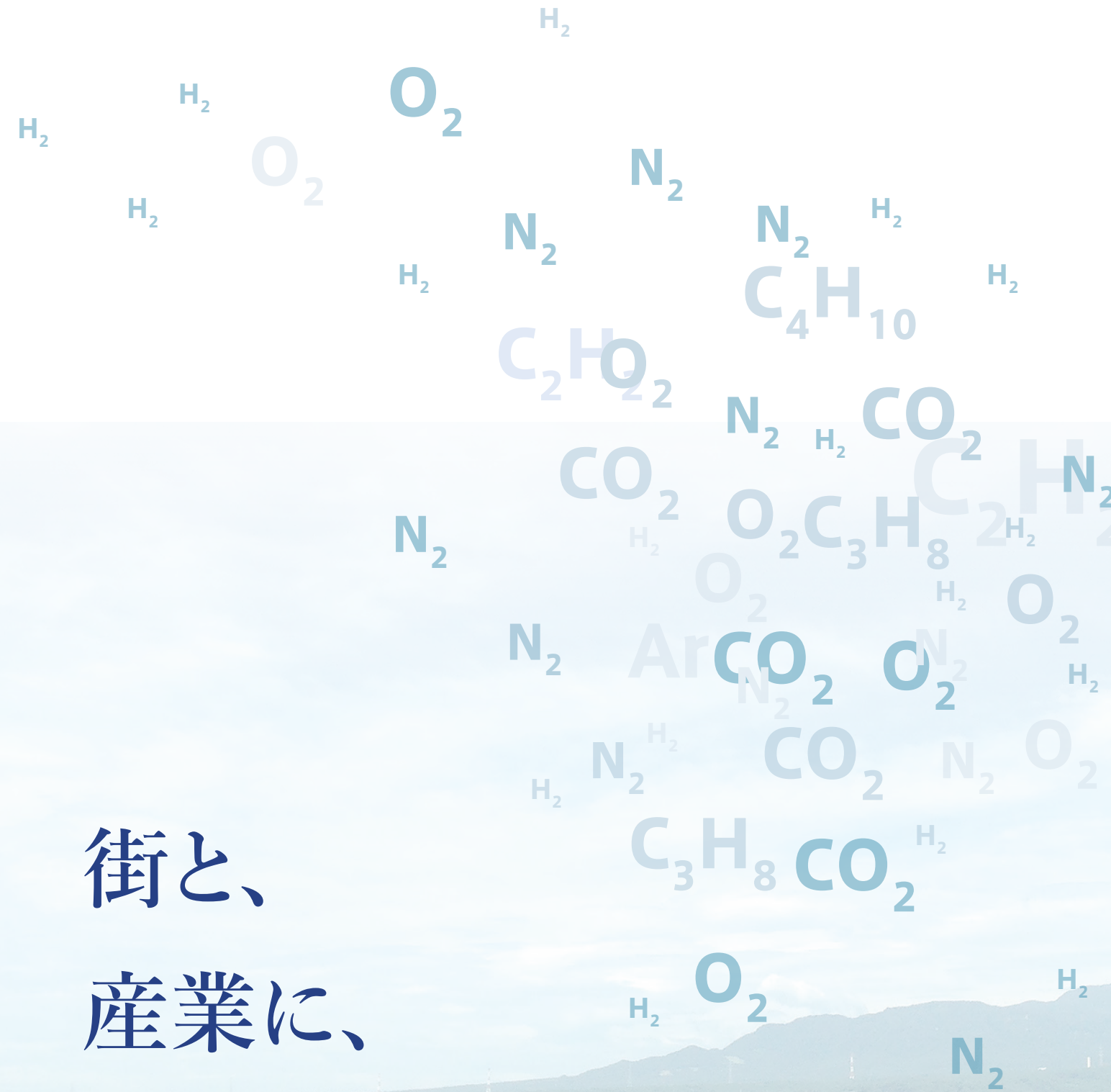




街と、
 産業に、
 息を吹き込む
 ガスの仕事

カンサン株式会社

本社・波川事業所
 〒377-0002 群馬県波川市中村1118
 TEL 0279-22-2761(代) FAX 0279-24-5254
 採用Webサイト www.kansan.co.jp/recruit/

私たちが供給する、気体。

製鉄の高炉(酸素: O_2)、
溶接の炎(炭酸ガス、アルゴン: CO_2 , Ar)、
手術室の麻酔(亜酸化窒素: N_2O)、
在宅医療用を受ける方の呼吸補助(酸素: O_2)、
食品工場での焼成加工や
飲食店での調理・給湯(プロパン: C_3H_8)、
飲料の炭酸や食品パッケージへの封入(二酸化炭素: CO_2)、
電球や蛍光灯(アルゴン: Ar)、
ICやLSI(大型集積回路)の製造(窒素: N_2)、
半導体のエッチング(六フッ化硫黄: SF_6)、
自動車の燃料(プロパン、ブタン、水素: C_3H_8 , C_4H_{10} 、 H_2)

…など、その用途は、限りなく広がっています。

今や人間の文明、生活や産業は、
気体無くしては成り立ちません。

それは、動植物が
呼吸なしには活動できないのと同じ様に。

街に明かりが灯る。
美味しそうな食卓の匂い。
生活を満たすたくさんの製品。
健康と安心を支えてくれる高度な医療。

そういう、当たり前の幸せを感じる時、
同時に私たちは、誇らしい気持ちになります。

街や産業に、息を吹き込む、
気体の仕事をしていることに。



■ウルトラコンテナ

スマホ、冷蔵庫、自動車…私たちの
快適な暮らしは、半導体に支えられて
います。その半導体の製造過程で使
用する「超高純度」のガスを充填する
容器を極限までクリーンにするウル
トラコンテナ部門。日本で屈指の技術
力を誇ります。



■インダストリ

製造工場などでの溶接作業で、様々
なガスが必要なことをご存知でしょう
か。このような「ものづくり」や「命をつ
なぐ」医療など、様々な場面で不可欠
な高圧ガスを製造し、安定供給してい
ているのがインダストリ部門です。



WORK FIELD

カンサンは、
ガスという「目に見えないもの」で
地域の生活を支えています。
では、私たちの「どんな場面」で
カンサンが活躍しているのでしょうか。
もしかすると、あなたが持っているスマホにも
カンサンがいるかもしれません。

ガスの仕事



MESSAGE

生活や仕事。私たちが日々、活動し続ける
ためには「エネルギー」が必要です。同様に、命
をつないだり、ものを作ったり、社会が活動し
続けるためにもエネルギーは必要不可欠。そ
の社会を動かすエネルギーのひとつが、カン
サンが提供している「さまざまなガス」なの
です。言いかえれば、カンサンの仕事は「社会が
呼吸するための原動力」の安定供給。すべての
社員が、地域を支えているという誇りを胸
に、仕事と向き合っています。
そんなカンサンのモットーは「一人ひとりがマ
ネージャー」。自ら考え、自ら行動する。なぜな
ら、その行動の結果が、お客さまの笑顔につ
ながるから。だからといって、ぜんぶ一人でやっ
てほしいなんて無茶はいません。社員が口
を揃えて言う「居心地の良い雰囲気」の中で、
しっかりと知識・技術を身につけ、チームで仕
事に取り組むのがカンサン流です。チームワー
クの良さには自信があります。
私たちと一緒に、お客さまに笑顔を届ける「カン
サン人」を待っています。



■メディカル

病室内部に張り巡らされた酸素など
の供給システム。その設備を設計・
施工・保守しているのがメディカル
部門です。供給するガスは、インダ
ストリ部門が製造・供給。このよう
に部門間で連携しながら「命を守る」仕
事をしています。



■エネルギー

クリーンなエネルギーとして、工業用・
家庭用と広く利用されているLPガス
(プロパンガス)。そんな「暮らしを支え
るガス」を、広域ネットワークで各地の
販売店へ配送しています。また、ガス
給湯器など、ガスに関する機器の設
置・販売も行っています。



※ 朝、設備によって急激に冷やされた空気が、霧となって辺りをつつむ。

スタッフの仕事紹介

フィールドは日本全国。
使命感と誇りを胸に、
日々、お客さまと向き合う。

Life Story 01



日本のインフラを支える使命感とやりがい。

私が担当するウルトラコンテナ部門のお客さま（エンドユーザー）は、だれもが知る大企業ばかり。日本の半導体作りを支えるスケールの大きな仕事であり、また、お客さまごとに仕様異なるため、ひとつとして同じ仕事はありません。だからこそ、チームで解決策を考え、実践する。一見すると大変そうに見えるかもしれませんが、大きなやりがいがある仕事です。現代の生活に必要な不可欠な半導体。カンサンが日本のインフラを支えているという自負があります。一方で、休日はしっかり休めますし、風とおしの良い社風なので、楽しみながら仕事ができています。



■入社動機

私は、生まれも育ちも渋川市。大学は県外でしたが、郷里で働きたいという思いが強く、群馬に戻ってきました。カンサンの歩み、理念、なによりも会社見学時に感じた社風が決め手。入社後、その直感が正しかったことを理解しました。

■求職者の方へのメッセージ

大好きな群馬で、落ち着いた、やりがいのある環境でずっと働きたいと思ってる方には最適な職場です。働いている自分言うのもなんですが「絶対おすすめ」です。一緒に入社した同期が一人も辞めていないのが、その証拠でしょうか（笑）

カンサンの認知度を日本全国に知らしめる。

ウルトラコンテナ部門におけるカンサンの技術力は、日本でNo.1と自負しています。この技術をさらに多くのお客さまに知ってもらいたい。「容器メンテナンスといえばカンサン」と言われるよう努力していきたいですね。また、私は、以前インダストリー部門に勤務しており、ウルトラコンテナの知識はゼロでした。2ヶ月間、現場経験を積んでから営業の仕事にスタートしましたが、先輩方からのきめ細やかなフォローがあれば今はありません。だからこそ、これから入社する後輩にも同様のことをしてあげたい。そして、さらに「チームカンサン」の力をアップしていきたいと考えております。



■仕事の流れ

お客さまからのご要望、そしてご提案。技術者との調整。書類作成。様々なお客さまとやりとりをする最前線で仕事をしているので同じ日は一日としてありません。だからこそ、変化と刺激に満ちた日々を送ることができています。

■プライベート

休日は、だいたい家族と出かけています。いまハマっているのが「上毛かるたの地域めぐり」です。子どもたちに、いろんな場所を見せてあげたいと考えたのですが、これがかないいいんです！私自身が勉強になります（笑）

■入社の動機

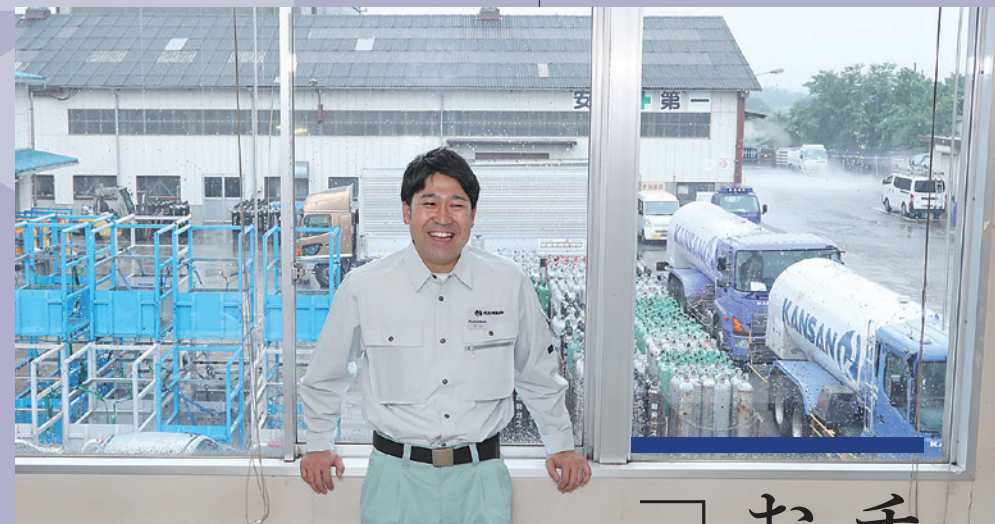
電子系の勉強をしていたこと、地元で働きたかったこと、そしてホリグチグループの歴史に惹かれて入社しました。とはいえ、学校で勉強した内容は、あまり今の仕事に活用できなかったというオチはありましたが（笑）

■求職者の方へメッセージ

私がやっている仕事もそうですが、どのような仕事でも「100%の正解」ってないなあと感じています。ですから、必要なのは創意工夫。自分で考え工夫するって楽しいものです。就職活動も創意工夫しながら楽しんでほしいと思います。

乗り越えた先にある達成感と自己成長。

私たちの部署では、高圧ガスを使うための設備を設計し、施工しています。今までは、主に工場などがメインでしたが、昨年、メディカル部門の施工グループと統合したので、徐々に医療機関の設備も担当するようになりました。いずれにおいても、お客さまのご要望に応じた設備をご提供するため、同じものは2つとありません。ですから、都度、設計の必要がありますし、施工管理もしなければなりません。大変なこともありますが、チームで設計・施工したガスタンクが完成したときは大きな達成感に包まれます。お客さまからの「ありがとう」は最高の褒め言葉ですね。



■仕事の流れ

ご注文いただいた後は、じっくりと時間をかけお客さまからヒアリングし、分析。どのような設備や構造がベストなのか考えながら設計します。そして、現場での施工。割合でいうと、社外での仕事が多いかなと思います。

■プライベート

高校までサッカーをやっていたので、体を動かすことが好きなんです。いまも、スポーツ系の社会人サークルで、フットサルやスカッシュ、マラソンなど色々と楽しんでいます。寝て過ごす休日もけっこう多いんですけどね（笑）



お客さまの期待に応え、信頼を蓄積することの大切さ。

ガスという「みえない」ものが商品ということもあり、友人から仕事について訊ねられると、なかなか上手に説明できなかったりします。しかし、私たちの仕事は、社会を支える「なくてはならない存在」です。分かりづらいためこそ、その価値をたくさんの方々にもっと知ってもらいたい。そのためにも、お客さまの期待にしっかりと応え、信頼を積み重ね、カンサンのブランドを上げられるよう努力していきます。また、このカンサンのアットホームな社風を今後もずっと継続できるよう、自分自身の成長はもちろん、後輩を育て、バトンをつないでいきたいです。



Life Story 02

技術部
係長代理
2005年入社
大谷 隆太



チーム一丸となり、
お客さまにとっての
「最適な設備」を創り出す。

スタッフの仕事紹介



ガス容器営業部
係長
2005年入社
神保 和弘

1

盤石な基盤

1629年(寛永6年)。江戸時代初期にカンサンの祖である「堀口商店」は産声を上げました。以来、400年にわたり地域を支える仕事に従事。カンサンは、その堀口商店の酸素部門が独立する形で1953年に分社化されました。現在は、合計11のグループ会社が連携し、創業時と変わらず「豊かな地域社会の実現」に向け、日々の仕事に取り組んでいます。



創業から400年もの時間をかけて育んできた「おだやかな社風」、そして「地域を支える使命感」。それは、カンサンを支える社員一人ひとりから生まれています。その秘密は、カンサンの「人を大切にし」「働きやすい」文化にあります。社員満足度の高さが自慢です。

カンサンが、働きやすい！ 5つの理由

「安定」した事業

カンサンの圧倒的な強み。それは、事業に「抜群の安定度」があることです。4つの事業は、ガスという共通項がありつつ、それぞれ異なる分野でサービスを提供しています。だからこそ、景気変動があっても互いの事業が補完し合うことで、事業の安定を維持できています。そして、この安定感は、社員の「大きな安心感」にもつながっています。



快適！な仕事環境

社員の誰もが口にする「居心地の良さ」。なごやかな雰囲気、円滑なコミュニケーションは「安心して働ける」ことにつながり、社員の高い定着率がそれを証明しています。また、室外での仕事も多いカンサン。でも、スポットクーラーや飲み物の支給など快適に働ける環境を整備しています。カンサンの働きやすさの根底にあるもの。それは「人を大切にする」ことです。



ワーク⇔ライフ、バランス

安心・安全をご提供するため、厳しい基準に基づいてしっかりと仕事をするカンサンだからこそ、働きやすさもしっかり整えています。気軽に取得できる有給休暇、アニバーサリー休暇といった制度はもちろん、グループ会社で運営する日帰り温泉の優待制度など。働く社員のワークライフバランスを考え、リフレッシュできる制度を多数設けています。

5

拠点紹介

街と産業に貢献する“トータルガスメーカー”として、各種高圧ガスをはじめ、LPガス、在宅酸素などを製造・充填し、各地に供給しています。また、ガス容器の再検査及び内面整備、供給先ガス設備の設計・施工・保守に至るまで一貫したサポート体制も整えています。



■本社・渋川事業所

日本でも屈指の技術を誇る研磨技術・洗浄技術を駆使して、様々な大きさの半導体製造向け等の高純度ガス容器の再検査及び内面整備をしています。また、在宅酸素の充填やLPガスの充填及び供給設備の設計・施工も行っています。



■前橋事業所

病院・介護施設で使用されるガス供給設備の保守、医療用ガス供給設備工事の設計・施工を行っています。また、緊急時にも24時間対応可能なバックアップ体制を整えています。



■高崎事業所

高圧ガスの製造・充填と容器の再検査を行う2つの工場を持ち、迅速且つ安全に高圧ガスの安定供給を行うとともに、高圧ガス供給設備の設計・施工・保守に至るまで一貫した体制を構築し、皆さまの生産活動に貢献しています。また業界をリードする超音波再検査技術も、一部対応可能でお客様のご要望に合わせて高圧ガス容器が法的な要求基準を満たしているかを確認しています。



採用担当より



一人ひとりがマネージャー。
自ら考え、地域の役に立ちたい方を歓迎します。

カンサンには、自分たちの仕事で、人を、地域を支えたいという人が集まってきます。そして、一人ひとりが自ら考え行動する文化。言い換えれば「一人ひとりがマネージャー」な会社です。好きな群馬で地域を支え、なによりも「自分が自分らしくいられる」環境で働きたい。そんな思いを持っている方、ぜひお話ししましょう。

採用担当 尾澤 武(写真:左)、河原 雅博(写真:右)

育てる文化

入社後は、2ヶ月かけて社内「全部門」を経験し、カンサンの全体像を把握した後に配属されます。その後は、先輩について徐々に仕事を覚えていきます。質問・相談・提案がしやすい雰囲気、社員の自主性を大切にしながら着実に成長できる「育てる文化」は、社員の高い定着率を支えている大きな要因です。

4

あなたもきっと好きになる。
カンサンの魅力を
チラッと見せします。

